

市政に対する

一般質問

10名の議員が質問

6月定例会の一般質問は、
6月19日及び20日の2日間に
わたり行われました。

質問の要旨は次のとおりです。

食の安全安心の確立について

水落孝子

公立刈田総合病院への本市としての関わりについて他

沼倉啓介

家庭の教育力について

保科惣一郎

放課後児童クラブ実施場所の増設について他

菅野恭子

中心市街地の活性化策について他

山田裕一

選挙カー運動の時間短縮と投票時間の繰り上げについて他

大野栄光

自治基本条例制定の検討について他

佐久間儀郎

財政健全化法と一般会計負担のあり方について

沼倉昭仁

介護保険事業の実態と傾向検証について他

吉田貞子

河川敷等の遊休地を活用したパークゴルフ場の建設について

四竈英夫

食の安全安心の確立について

水落孝子

〔質問〕あいつぐ食品の偽装

事件と、輸入食品による食中

毒事件などから、「食の安全

安心の確立」が求められてい

る。そこで市が直接関わる学

校給食を中心に伺う。

(1) 学校・保育園の給食での

冷凍食品・加工食品使用の割

合について、輸入品・国産品

それぞれに分けて示されたい。

(2) チェック方法マニュアル

について伺いたい。

(3) 地元産食材使用を広げる

ためにどのような問題点があ

るか、また、その対応策をど

のように考えているか。

(4) 食育の現状と、充実にむ

けて、どう取り組もうとして

いるのか。

〔答弁〕【教育長】学校給食

の主食部分について、週4回

が米飯給食、1回がパン給食

である。

冷凍食品、加工食品につい

ては、冷凍ギョーザ問題があっ

た1月以降の2月から5月ま

での実績で冷凍食品は84品目

使用、国産品83%、輸入品が

17%である。

加工食品は、53品目使用、

98%が国産品、輸入品は2%

である。保育園の給食は2月

から5月までの実績で、冷凍

食品は6品目使用、国産の使

用割合67%、輸入品33%、ま

た、加工食品は37品目中、国

産76%、輸入品が24%である。

チェック方法とマニュアル

については、学校給食センタ

ーでは三重のチェックをしてい

る。見積書提出の際に産地を

明記してもらうこと。契約時

の産地、栄養成分、原料配合

を明記した学校給食物資成分

表を提出させ、3番目は、管

理マニュアルに基づいて食品

納入時の検収を行っている。

地元産食材使用の問題点は

天候不順等の際、数量が揃わ

なくなることがあるが、JA

みやぎ仙南にも応援をいた

き規格と数量をそろえて給食

を実施している。

食育の現状について、体重

については全国平均を上回っ

ている、朝食の欠食、家族と

朝食をとる習慣が薄い、食事

の時間が一定でない、食事の

アンバランスなどが調査の結

果浮かび上がったため、基本

的な生活習慣の確立等につい

て学校を通じて家庭にお願い

している。